

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成29年3月2日(2017.3.2)

【公開番号】特開2015-152726(P2015-152726A)

【公開日】平成27年8月24日(2015.8.24)

【年通号数】公開・登録公報2015-053

【出願番号】特願2014-25542(P2014-25542)

【国際特許分類】

G 03 F	7/027	(2006.01)
G 03 F	7/075	(2006.01)
G 02 B	5/20	(2006.01)
G 02 F	1/1339	(2006.01)
G 06 F	3/041	(2006.01)

【F I】

G 03 F	7/027	5 0 2
G 03 F	7/075	5 1 1
G 03 F	7/075	5 0 1
G 02 B	5/20	1 0 1
G 02 F	1/1339	5 0 0
G 06 F	3/041	4 9 5
G 06 F	3/041	4 6 0

【手続補正書】

【提出日】平成29年1月24日(2017.1.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

親水親油バランスが8以上30以下の多官能(メタ)アクリレート(A1)を50~100重量%含有する多官能(メタ)アクリレート(A)と光重合開始剤(B)を含有する感光性樹脂組成物。

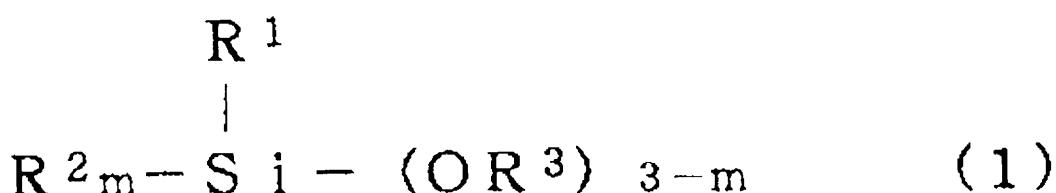
【請求項2】

親水親油バランスが8以上30以下の多官能(メタ)アクリレート(A1)が、オキシアルキレン基を有する請求項1に記載の感光性樹脂組成物。

【請求項3】

さらに、2個以上の加水分解性アルコキシ基を有し下記一般式(1)で表されるシラン化合物(C1)、および/またはシラン化合物(C1)を重縮合してなるポリシロキサン(C2)を含有する請求項1または2に記載の感光性樹脂組成物。

【化1】



[式中、R¹は、(メタ)アクリロイロキシ基、グリシジルオキシ基、メルカプト基及びアミノ基からなる群から選ばれる1種以上の官能基を有する炭素数が1～6の炭化水素基を表す。R²は、アルキル基、脂環式飽和炭化水素基、または芳香族炭化水素基を表す。R³は炭素数が1～4のアルキル基を表す。mは0または1の整数である。]

【請求項4】

さらに、親水性バインダー樹脂(D)を含有する請求項1～3のいずれか1項に記載の感光性樹脂組成物。

【請求項5】

さらに、溶剤(E)を含有する請求項1～4のいずれか1項に記載の感光性樹脂組成物。

【請求項6】

請求項1～5のいずれか1項に記載の感光性樹脂組成物を硬化させてなるフォトスペーサー。

【請求項7】

請求項1～5のいずれか1項に記載の感光性樹脂組成物を硬化させてなるカラーフィルター用保護膜。

【請求項8】

請求項1～5のいずれか1項に記載の感光性樹脂組成物を硬化させてなるタッチパネルの保護膜もしくは絶縁膜。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

本発明者らは、上記の目的を達成するべく検討を行った結果、本発明に到達した。

すなわち、本発明は、親水親油バランスが8以上30以下の多官能(メタ)アクリレート(A1)を50～100重量%含有する多官能(メタ)アクリレート(A)と光重合開始剤(B)を含有する感光性樹脂組成物；並びに該感光性樹脂組成物を硬化させてなるフォトスペーサー、該感光性樹脂組成物を硬化させてなるカラーフィルタ用保護膜、該感光性樹脂組成物を硬化させなるタッチパネルの保護膜もしくは絶縁膜である。